

尚徳寮

令和4年2月28日

鳥取大学附属中学校

No. 9

みんなでしっかり オミクロン予防大作戦

オミクロン株は飛沫以外にも“マイクロ飛沫”で爆発的に拡がるとの指摘。
今まで以上に感染対策をお願いします。

【正しいマスク着用のポイント】

- ✓ お子さまも含めて
不織布マスクを！
- ✓ **正しいサイズ**で
すき間なく！
- ✓ マスクをつけても**距離をとって！**
- ✓ **鼻出しマスク、アゴマスク**は
リスク大！



【基本的な換気のポイント】

- ✓ **人が集う時は、必ず換気！**
※自宅でも意識して換気をお願いします。
- ✓ 換気扇も活用して**こまめに換気！**
(30分に1回以上、1回5分間を目安)
- ✓ 冬場は、暖房近くの窓を開けるなど、室内温度の低下を抑える工夫も！



特に、学校・保育施設・職場などでは徹底してください。

21

上記は鳥取県が出しているオミクロン株への対策ですがマスクの正しい着用と換気という、基本的な感染対策の徹底がオミクロン株を予防する上でも大変重要だということを確認しています。「徹底」が大切です。学校でも、現在、給食や水分補給時以外はマスクを外さないことをお願いしています。そうすると、体育や部活、休憩時間なども息のあがるような運動はできないことになります。合唱などマスクをしていても飛沫が飛びやすい活動も控えています。また、登下校時など外でもマスクを外しての会話はしないよう伝えています。このように大変制約の多い状態ですが、オミクロン株の感染拡大場面では必要なことと考えています。協力をよろしくお願いします。

学校では、現在平日も部活動を停止しています。感染リスクを減らすと同時に、学年・学級をこえた活動を少なくすることで、もし感染が出た場合に細かな対応をしやすくする、というねらいがあります。平日の部活停止は、3月4日に継続するかどうか判断します。感染状況によってはさらなる対策への協力をお願いすることになります。よろしくお願いします。



リモート連絡第1回目



大雪警報で臨時休業になった2月17日、学校と家庭をリモートで結ぶ試みの第1回目が行われました。接続がうまくいかない生徒もいましたが、次回はスムーズにつながるのではないかと思います。まだリモート授業を行う段階にはありませんが、準備を進めていきたいと思っています。

科学の甲子園ジュニア 情報分野 「全国1位」

昨年12月に行われた科学の甲子園ジュニアに出場した鳥取県チームが、情報分野で全国1位となりました。鳥取県チームは、夏に行われた予選の結果、湯梨浜学園中と鳥大附属中による選抜チームです。鳥大附属中からは 影嶋隼さん、稲垣聡真さん、石井理帆さんが参加し、「全国1位」の一員となりました。



鳥取大学ジュニアドクター育成事業

「目指せ！地球を救う環境博士」

3つのコースに分かれて専門的な科学的トレーニングを受け、本物の探究活動を行い。学会発表等の新たな科学的知識の創出とその発信の現場に参加する「環境探究プログラム」、環境をテーマとした講義等を受講し、プログラムを通じて基礎的な探究技能や科学的思考力・表現力を育成する「環境基礎プログラム」、



2月6日にそれぞれのプログラムの修了者が発表されました。

環境探求プログラム 修了者：奥山美優 熊澤匠真 前川陽菜 徳井玄泰
環境基礎プログラム 修了者：山中眞梨杏